

平成24年5月1日

各部局長 殿

環境安全本部長  
小島 憲道  
環境安全研究センター長  
尾張 眞則

実験系不明廃棄物の追加受入費用について

「実験系不明廃棄物の追加受入に関するお知らせ」（平成23年11月21日付、以下「前回文書」）における、最終的な保管リストを提出した実験系不明廃棄物（以下、「廃棄物」）の分析・処理費用について、以下のとおり連絡します。

(1) 平成22年度の回収で排出できなかった廃棄物

前回文書にて報告された最終保管リストのうち、区分の欄に部局通し番号がある廃棄物は「実験系不明廃棄物処理計画の進捗状況について」（平成22年12月7日付、科所長会議）による単価表（表1）を採用します。

実験系不明廃棄物処理単価表(表1)

容量	不明単一固体 (D分類)	不明均質液体 (E分類)	不明混合物 (F分類)
100g(mL)以下	8,000円	7,500円	11,500円
100g(mL)超、1kg(L)以下	10,500円	10,000円	16,500円
1kg(L)超、10kg(L)以下	18,000円	17,500円	32,000円
10kg(L)超	33,500円	33,000円	63,000円

(2) 上記以外の廃棄物について

前回文書にて報告された最終保管リストのうち、区分の欄が「新規」の廃棄物に関しては、以下の新たな単価表（表2）を採用します。単価の増額分は環境安全研究センターの処理施設の維持経費等です。

実験系不明廃棄物処理単価表(表2)

容量	不明単一固体 (D分類)	不明均質液体 (E分類)	不明混合物 (F分類)
100g(mL)以下	12,000円	11,250円	17,250円
100g(mL)超、1kg(L)以下	15,750円	15,000円	24,750円
1kg(L)超、10kg(L)以下	27,000円	26,250円	48,000円
10kg(L)超	50,250円	49,500円	94,500円

※注意

今回新たに発見された実験系不明廃棄物に関して、今後不明実験系廃棄物が発生しない様、発見の経緯等を後日調査する予定です。